MRI を用いた前立腺生検法に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2021 年 3 月 22 日~ 2021 年 10 月 1 日

[研究課題]

Real-time Virtual Sonography を用いた MRI fusion 前立腺生検法の評価に関する研究

〔研究目的〕

MRI fusion を用いた前立腺生検法と従来の超音波を用いた狙撃生検とを比べて、どちらが前立腺癌を検出しやすいかを調査します。

[研究意義]

より正確性の高い前立腺生検法を検討します。

〔対象・研究方法〕

2016 年 10 月から 2019 年 6 月までの期間に当院で行った、超音波を用いて行った前立腺生検と MRI fusion での前立腺生検を行った症例の中から、年齢、PSA値、前立腺生検の全穿刺数と全陽性数、狙撃生検の穿刺数と陽性数、系統生検の穿刺数と陽性数、そして陽性時の Gleason Score を収集します。

但し、術者が①手技が一定の水準に達している、②TRUS と MRI の両検査を行っている、の2つを満たし、更に前立腺癌の可能性が低い PSA が 20 ng/mL 未満の症例のみを抽出します。

収集した情報から各狙撃生検法における陽性的中率を比較し、どちらの検査方法がより前立腺癌の陽性率が 高かったのかを調べます。

[研究機関名]

帝京大学医学部附属溝口病院 泌尿器科

〔個人情報の取り扱い〕

学会等で発表の際には、個人情報は集計値として匿名化されます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 立岡 慎一郎 研究分担者: 石坂 和博

所属: 帝京大学医学部附属溝口病院

住所:神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333(代表) [内線 8172]